

共に

塩尻市生涯学習部男女共同参画課

〒399-0738 塩尻市大門七番町4番3号

TEL: (0263) 52-0280 内線3151

FAX: (0263) 54-2705

Eメールアドレス: kyoudou@po.city.shiojiri.nagano.jp

リーダー的立場で活躍している女性たち

塩尻市議会議員・管理職として
責任者・理事長・企業家・起業家として
経営者の立場から



6/16

男女共同参画推進交流会

於 塩尻総合文化センター



6/23~6/29

男女共同参画週間

街頭啓発 塩尻駅



6/23

女と男21世紀セミナー井戸端会議

(野村・原新田地区) 於 塩尻短歌館



パネル展示

於 総合文化センターロビー

男女共同参画課の事業から

も P 2……今 少しでも地域社会に貢献を
く P 3……女性として今できる事を精一杯
じ P 4……改正男女雇用機会均等法について

お知らせ

編集委員より

相談の案内

今 少しでも地域社会に貢献を

塩尻市議会議員として

市議会議員の構成は、性別と年齢のバランスがもっと必要との思いから、「勇気」だけで議員に立候補し、市民の皆さんと共に汗を流しながら活動するという姿勢を崩さず、今回3期目を迎えました。財政も厳しく市民ニーズも多様化する中で、市民も行政も議会も共同で進んでまいりましょう。

市議会からの情報ももっと届くように努力をしたいと思います。市民の皆さんも是非議会の傍聴にお越しください。



丸山寿子議員



鈴木明子議員

20年くらい前、当時の塩尻市婦団連（現在の女性団体連絡会）の15周年記念誌、「ふりむけば・塩尻の婦人たち」の編集に参加する機会を得ました。いわゆる、「有名人」だけでなく、普通に暮らし生きてきた塩尻の女性たちが、選挙権もなかった戦前を含め様々な思いを抱いて生きてきた「ミニ自分史」に心打たれ、こうした女性たちの思いを受け継ぐ一人として、行動しつつ生きていこうと心に刻み、2期目に入りより一層頑張っていきたいと思います。

みなさまの絶大なるご支援を頂き、塩尻市議会議員に初当選させていただきました。真心からのご支援をして下さった方への感謝の気持ちを込めて、市民の皆様の生活を全力で守り、皆様と共に社会参画できるよう誠心誠意頑張ってお参ります。

「21世紀は女性の世紀」です。「女性が輝ける時代」に向け、1対1の対話や地域社会の中でも女性の心のネットワークを大切にしていきます。



山口恵子議員

管理職として



西脇育子 榑川中学校長

学校長として、本年で2年目になります。生徒数69名、榑川地区に中学校は1校だけ、ということもあり、地域全体で生徒達を見守り育てています。まさに地域の学校です。3世代家族が多く、「早ね・早起き・朝ご飯」はどの家庭でも当たり前に出ています。そのためか、生徒は穏やかで素直、学校ものどかです。

生徒達に基本的な学力をつけることは勿論ですが、榑川の特徴や産業を調べたり、体験することにより、榑川のよさを肌で感じながら中学を巣立ってほしいと思います。そして、どの地で暮らしていても、いつかは榑川に帰ってきてほしいと思います。

女性として今できる事を精一杯

責任者として



マシュマロ責任者
中村 晶子さん

平成17年1月にNPO法人マシュマロ宗賀作業所という、地域活動支援センターに、支援者として勤務しています。

現在通所者8名の活動の場として、下請け作業や自主製品の製作を行っています。

今、プリンターの部品をパレットに並べる仕事をしています。その作業は脳が刺激され、集中力、スピード、持続性が養われます。自主製品は、通所者の特性や可能性も伸ばしてくれます。笑顔で挨拶する姿に元気をもらい、通所者と共に自分自身も成長していきたいと思っています。日々努力・日々成長。

理事長として



NPO法人ジョイフル
理事長・カウンセラー
横山久美さん

「ジョイフル」は単なるカフェではありません。不登校やひきこもり等と呼ばれる若者達が居場所を求め、ここで社会とつながるための練習を積んでいます。

世間では、不登校やひきこもりの若者たちについての理解が、まだまだ低いのが現実です。

私たちの法人がなくても、一人一人が自分らしく生きられる社会になってほしいです。

横山さんは熱くこう語りました。(編集委員 小林 記)

企業家として



専務取締役
中村みえさん

専務として仕事を続けてこられた中村さん。社長と社員の間に立って双方の思いをしっかり受けとめ、社長の思いが社員に、社員の思いが社長にきちんと伝わるよう、会社の潤滑油として、気配り、目配り、心配りを心がけてきた。時には、『そうだね』と一歩譲ることもある。同じ立場の女性達との交流の中でストレスは自然解消。県内の女性企業家達の「アルプス女性企業家会議」にも参加。様々な業種の女性達と第3回「信州なでしこマーケット」を開催。自分を育てながら仕事も充実させていく女性の力はすごい。

3人の子育ては、お手伝いの方と2人3脚で。ちょっと寂しい思いをさせたかな。と語っていました。(編集委員 大槻 記)

起業家として



和風料理店
店主 清水昭子さん

私が起業したのは20年前、初めは精密業でしたが、10年ほどして少し手が空いた平成9年、知人から食べ物屋のお話があり、和風料理店の開業となりました。

それから10年が過ぎましたが、いつまでもお客様に必要とされるお店になろうと、信念と実行、感謝とお蔭様の心を忘れないよう心掛けてきました。

ここまでこられたのも、家族の理解と協力のお陰であり、お客様に育てていただいた賜物と深く感謝しています。「旨くて、安くて、気分良し」をモットーに頑張っています。

ピンチはチャンス、希望は実現のたまごである。

経営者の立場から

精密部品製造業(九割が女性社員)

社長 川上博昭さん

当社は社員数35名(内32名が女性)の会社です。創業以来30年になりますが、女性社員の能力の高さ、素晴らしいさを常々実感しております。

これからの時代、もっとより多くの女性が男女同ジステージで、能力を発揮できる社会にしていけたらと思っています。そこで、当社のリーダーとして頑張っている社員を紹介します。

大学を卒業後、都内の輸家具具の会社で営業職をしていましたが、結婚を機に帰郷し、当社のパート社員として入社しました。二人の子育てをしながら、働いていましたが、2005年9月より、正社員として採用し、現在では組立部門15名のリーダーとして、品質管理・納期管理・親会社との折衝など、頑張る責任を果たしております。残業、休日出勤なども多々ありますが、家族の協力で乗り切っています。

「いつも笑顔で、いやな仕事も率先し、明日に残すな」彼女のモットーです。



男女雇用機会均等法が改正されました 平成19年4月1日より施行

改正のポイント

改正項目	改正前	改正後
◆ 男性に対する差別も禁止	女性に対する差別的扱いの禁止	男女双方に対する差別的扱いの禁止
◆ 禁止される差別が追加・明確化	募集・採用、配置・昇進・教育訓練、福利厚生、定年・解雇について性別を理由とした差別の禁止	左記に加え、降格、職種・雇用形態の変更、退職勧奨、雇止めについても性別を理由とした差別の禁止、配置における権限の付与、業務の配分が含まれることを明確化
◆ 間接差別の禁止	規定なし	厚生労働省令で定める下記3つの措置について、合理的理由がない場合は間接差別として禁止 ★募集・採用にあたり、身長・体重・体力を要件とすること ★総合職の募集・採用にあたり転居を伴う転勤に応ずることが出来ることを要件とすること ★昇進にあたり、転勤の経験があることを要件とすること
◆ 解雇以外の不利益扱いも禁止	女性労働者の妊娠・出産・産前産後休業を取得したことを理由とする解雇の禁止	厚生労働省令で定める妊娠中の時差通勤などの母性健康管理措置や、深夜業免除などの母性保護措置を受けたことなどを理由とする解雇その他不利益取り扱いの禁止
◆ 男性に対するセクシュアルハラスメントも含めた対策が義務化	職場における女性に対するセクシュアルハラスメント対策として、雇用管理上必要な配慮をすることを事業主に義務づけ	男性に対するセクシュアルハラスメントについてもその保護対象として、雇用管理上必要な措置を講ずることを事業主に義務付け

その他、母性健康管理措置や、ポジティブアクション（男女間の格差解消のための積極的な取り組み）に対する国の援助などについても改正されています。

相談の案内

お気軽にご相談ください。

- 塩尻市女性相談 **0263-54-0783**
相談（月～金） **9:00～17:00**
カウンセリング（月・木・金） **9:00～17:00**
- 塩尻警察署（生活安全刑事課）
0263-54-0110
- 松本福祉事務所（松本合同庁舎内）
0263-40-1914
- 県配偶者暴力相談支援センター
県女性相談支援センター
026-235-5710
県男女共同参画センター（あいとぴあ）
0266-22-8822
- 児童虐待・DV24時間 ホットライン
0263-91-2410

男女共同参画課 今後の予定

- ◇ 女と男21世紀セミナー
「井戸端会議」（堅石・郷原地区）
日時 8月28日（火）
午後7時～9時
場所 堅石区民センター
- 「井戸端会議」（北小野地区）
日時 11月13日（火）
午後7時～9時
場所 北小野地区センター
- ◇ 男女共同参画企業セミナー
講師 伊藤かおるさん
日時 10月30日（火）
午後1時30分～
場所 塩尻総合文化センター
- ◇ 「豊かな心を育む市民の集い」
講師 長坂広子さん
日時 11月17日（土）
午後1時30分～
場所 塩尻総合文化センター

編集委員より

小学生の娘が辞書を片手に調べもの。私は娘に「手間ひまかけて調べたことはずっと忘れないよ。」と言っておきながら、何かにつけてパソコンで検索。インターネットの普及により、まさに簡単・迅速・便利な時代になった。しかし、人と人とのコミュニケーションををはかるには、そのような合理性は追求できないと思う。実際に目と目を合わせ、温かいぬくもりを感じながら言葉を交わす。最近そんなごく自然なことを苦手とする人が増えてきているような気がする。

一期一会。ひとつひとつの出会いを大切にしたい。
(小林 道代)